

ヒューズ・テクノネット

東京都八王子下柚木2-10-1
TEL.0426-75-7890



津田 欣範 社長

最先端の技術を支える

ガス供給ユニットを設計・製造

大手メーカー・大学との提携で

独自の装置・システムを開発

日本経済が停滞する中、急成長を遂げている産業がある。それが液晶、光ファイバー、有機EL、医療、バイオ分野。共通しているのは、ミクロン単位の精細な技術力だ。この精細な作業の土台工程に用いられ、欠かせないものの一つがガス供給ユニットである。

このガス供給ユニット製造において、独自のポジションニングと積極的な開発により、急成長を遂げているのが株式会社ヒューズ・テクノネット（資本金二〇〇万円、津田欣範社長）だ。

ミクロン単位での精細加工では、塵ほどの大きさの不純物が混ざるだけでも、製品の品質を大きく下げてしまう。同社は、ガスシリンダーキャビネットやガス供給ユニットの設計・製造、高純度ガスの配管工事などにより、塵ひとつないクリーンな環境を整備している。

平成8年の創業以来、同社が手掛けているガス供給ユニットや配管は、各種製造業界の前工程におけるドライ処理で好評を博している。ガス供給ユニットの用途は幅広く、これまで大学、民間研究所、大手電機・プラントメーカーに納入し、最先端技術を支えてきた。同社のクリーンルームでは、各種ガスの制御システムが用途に応じて製造されている。

顧客のニーズを満たしうる業界内でのポジションニング

津田社長が理念として掲げ



オリジナルシステムでクリーンな環境を実現

る高圧ガス保安法に準拠した安全性、技術の精度、コスト・リードタイムの削減を高いレベルで実現するうえで、同社の業界内でのポジションニングが大きなアドバンテージとなっている。

ガス供給に関わる市場を大別すると、大手企業と、社員数名で配管工事を手掛ける下請け会社の両極に分かれる。社員40名というヒューズ・テクノネットは、市場の空白地帯である中間層に位置するニッチな存在だ。

その独自のポジションニングによって、大手が手掛けていた大規模プロジェクトから配管工事などの現場作業まで幅広い業務体制を構築し、迅速・低価格を武器に、市場に新風を送り込んでいく。また、さまざまな規模の現場を手掛け

ることで、深さと幅広さを併せ持つ技術者の育成にも寄与している。

ガス制御装置の設計から施工、さらには新しい装置・システムの提案までを手掛ける同社では、設計開発事業にも力を注ぐ。

尼崎にある西日本事業部では、日本スピンドル製造株式会社と提携するなど、顧客でもある大手企業や大学との積極的な連携を図り、同社独自の設備機器の開発に取り組んでいる。社員が培ってきた技術力を活かし、個々の顧客企業のより幅広い要求を実現する開発提案型企業として、新技術の開発に努めている。

成長産業の「縁の下の力持ち」として、同社の事業展開に各方面から大きな期待が寄せられている。

(堀)